

大館デザイン会議参加者の皆さんからいただいたご意見

第2回 大館デザイン会議	日時：平成29年 1月28日（土）
・ 災害時やイベント時などを考慮するとトイレの数が少ないのではないかと。公園と一体化が前提ならば、市庁舎内のトイレの数がもう少しあるとよいのではないかと。	
・ イベント時のトイレの数などについては、公園整備時に考えるべきではないかと。	
・ 公園と庁舎の関わりについて、庁舎建設に絡んで桂城公園も活性化されるよう、公園の管轄である市当局と設計事務所と綿密に話し合いをして欲しい。	
・ 建物が北向き開放であり、日光の暖かみを取り入れないことに抵抗感を感じる。	
・ 職員の執務スペースが狭いのではないかと。せっかく長く使う庁舎なのだから、7000㎡にこだわらずに検討してみてはどうか。	
・ 交流モールの形状が段々になっていたのがまっすぐに変わっていて残念だ。	
・ 市民協働スペースの屋根にトッライト等の明かり取りを検討して欲しい。	
・ 敷地内の歩行者用通路が屋根付きであるとよい。	
・ 庁舎北側の雪については、無理に溶かさず、あえて雪を残すという考え方もあってよいのではないかと。かまくらや雪像作りなど、雪国ならではの情緒を楽しむのもよいと思う。	
・ キッズスペースが広くなり、授乳室やトイレも隣接され、非常によいと思う。	
・ 市に転入してきた人の第一印象となる市庁舎が母子に優しいものであって欲しい。	
・ 予算的に、後々市民の負担が増えるのではないかと懸念される。あまり華美になりすぎないように計画して欲しい。	
・ 高齢者にやさしい、おもいやりのある市庁舎であって欲しい。今回の計画では高齢者がくつろげる空間が盛り込まれていて、今から楽しみにしている。	
・ エレベーターの内部の資料を次回のデザイン会議で提示して欲しい。	
・ 議場の開放は他にあまり例がなく、他市へ自慢できるものとなるので是非実現して欲しい。	